

磐田地区制服選定委員会だより



令和7年1月吉日



10月25日から11月7日に行ったWEBによる新制服に関する意識調査、そして、11月18日から12月10日には市内9中学校生徒による意見交換会を行いました。それらを受けて、12月18日に制服選定委員会を開催しました。

「上下無地」・「紺色ブレザー」に賛同多数

「新制服に関する意識調査」の結果、小学生・中学生の7から8割弱、保護者の6割強、教員の8割が、「上下同色無地」、または「上下異なる色の無地」が新制服として望ましいと回答しました。その理由は、「シンプルで落ち着きがあり制服に相応しい」「無地は、体型・好み・流行に左右されず、基本的に誰にでも合う」でした。ブレザーの色については、小学生・中学生・保護者・教員のいずれもが「紺」が最も相応しいとしました。特に、保護者の方や教員は、長い社会人としての御経験から、7割を超す方が「紺」を支持しています。

9中学校のうち7中学校が「上下無地」を第一候補に

「意見交換会」において、代表生徒たちは、興味深く熱心に会に臨みました。上下の色の組み合わせ、柄と無地との比較考察などを丁寧に行う姿がありました。



委員長より趣旨説明↑

多くの制服を試着→



制服で学校の印象が変わることをふまえ、責任をもって考えることができた。

何気なく来ている制服にも、たくさんの人たちが長い時間をかけて検討してくれたものだとして理解できてよかった。

実際に試着をしたり、想像したりしていろいろな意見を聞きながら話し合うことができた。しっかりと考える良い機会となった。

9校中7校から「上下無地」を第一候補としたい、という意向が示されました。

「上下無地」の候補3点を選定

「第4回制服選定委員会」では、事務局及び委員長より、これまでの経緯を報告後、意識調査、意見交換会から候補として挙げられた組み合わせや他のサンプルを手にながら、投票に向けたサンプルを決定しました。

意識調査でも、意見交換会でも支持の多い紺は外せない。

スカート・スラックスは同じ生地が良い。

実物を見ると魅力的に感じる。

安全のために明るい色のジャケットもいいが、これまでの経緯と大きく変わってしまう。



選定した3サンプル

濃紺&グレー



濃紺&
チャコールグレー



濃緑&
チャコールグレー

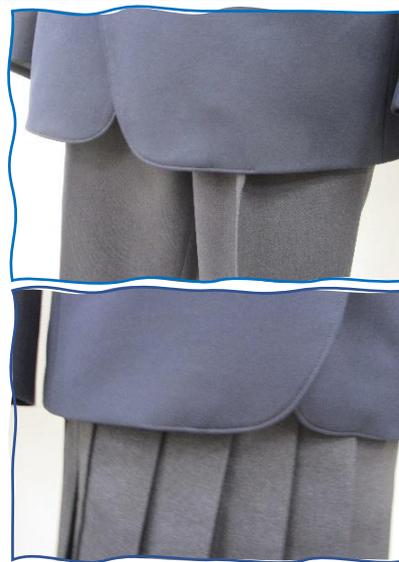


【濃紺のジャケット】

- ・誰にでも似合い安心して着用できます。
- ・落ち着いた色合いで信頼感を与えます。
- ・多くの学校で採用されているため、ポリエステル、ウールとポリエステルの混紡など幅広い生地から選択できます。価格帯も幅広く設定され全般的に価格を抑えることができます。

【濃緑のジャケット】

- ・磐田市特産のお茶をイメージしています。
- ・新しさと珍しさを備えています。
- ・独自色による少量生産となるため、生地が限定され、価格帯は「濃紺」と比較して高めとなることが予想されます。



【グレーのスラックス・スカート】

- ・シンプルで落ち着いた印象を与えます。
- ・明るく清々(すがすが)しさを感じさせます。
- ・生地は、ポリエステル、ウールとポリエステルの混紡などが使用されます。

【チャコール（濃いグレー）のスラックス・スカート】

- ・落ち着きと上品さを合わせ持っています。
- ・温かみを感じさせます。
- ・生地はポリエステル、ウールとポリエステルの混紡などが使用されます。

【今後のスケジュール】

- 1 月末から 2 月末 各中学校と交流センター等の施設を使って 1 週間ずつの展示を行う。
市内児童・生徒、小4～中 3 保護者、中学校教員による投票を行う。
- 3月 投票結果を踏まえ、制服選定委員会で、新制服決定
仕様書の作成



磐田地区制服選定委員会に寄せられた御意見にお答えします。

Q:制服を変える必要はありますか。新制服への切り替えではなく、現状の制服も着られるようにするのはどうですか。

A: 「磐田地区制服選定委員会」は、昨年度 1 年間をかけて制服のあり方を検討してきた「磐田地区制服のあり方検討委員会」の報告を受け、新制服の仕様を作成することを役割としています。

「磐田地区制服選定委員会」が定めた仕様に基づく新制服を導入するか否かは、**各中学校が判断**することになっています。また、新制服を導入する場合、現行の制服の着用とどのように調整していくかも、各中学校の判断に委ねられています。

新制服の導入の是非や新制服と現行制服の着用のあり方について、中学校ごとに教員・生徒・保護者による十分な検討が行われることを期待しています。

※ 新制服導入については、各学校のHPに掲載されています**磐田地区校長会「制服のあり方検討会報告書」**をご覧ください。

Q:なぜ、新制服を着るわけでもない在校生から意見を聞くのですか。対象となる児童・生徒が選んだ方がいいのではないですか。

A: 磐田地区制服選定委員会では、中学生のほか、新制服を着ることになる小学生、保護者、教職員から意見を幅広く伺い、それらを参考にしながら、新制服の選定に当たっているところです。

新制服選定において、現制服の良さや課題を実感している中学生の意見を参考にすることは有益です。今後とも磐田地区公立中学校の新制服選定への御協力をお願いします。

